

# 夕日ヶ丘公園墓地（仮称）の計画について

## 背景

夕日ヶ丘地区には、以前、市民スポーツ広場の南側に堆肥工場が立地し、この工場から発生する悪臭や粉塵による被害が懸案となっていました。平成20年度に同工場が閉鎖されたことから、その跡地を境港市土地開発公社が取得しました。取得した同跡地は、地域の環境整備に役立てることを目的に、その事業を実施するときに、市が同公社から買取ることになっています。

懸案であった悪臭や粉塵は解消されましたが、同跡地をこのまま放置していたのでは、雑草などの周辺環境への悪影響や同公社の負担増加などの問題があることから、早期に環境整備を実施する必要があります。

## 環境整備について

同跡地の環境整備については、中海に面する水辺や竜ヶ山公園、スポーツ広場などの自然環境や景観、各種スポーツ施設が隣接するなど恵まれた立地条件を生かし、周辺施設と調和する施設の整備が望まれ、緑豊かで潤いと安らぎを与える公園として整備することが適切であると考えています。

なお、公園の整備に際しては、本市の財政負担を軽減することも重要な事項であり、補助事業での整備が不可欠です。

これらを踏まえ、国や県の関係機関と協議をした結果、夕日ヶ丘地区周辺には、既に大規模な公園が立地していることから、同跡地に新たな単独の公園を補助事業で整備することは認められませんでした。同跡地に現行の補助制度で整備可能な施設は、敷地の約3分の1を墓地とし、公園と一体的に整備する公園墓地（墓園）しかないというのが現状です。

なお、本市の墓地行政においては、既存の中央墓園で供給可能な墓地区画が少なくなっていることから、将来的な需要に対応する新たな墓地施設の確保を検討する時期にあり、また、夕日ヶ丘地区においても、分譲の進展に伴い、今後は墓地施設の整備が必要になってくると考えています。

このようなことから、同跡地に、墓地と公園が一体的となる夕日ヶ丘公園墓地（仮称）を整備することを計画しています。

## 夕日ヶ丘公園墓地（仮称）の概要について

※以下の概要は構想段階のものであり、確定したものではありません。

詳細については、平成22年度に実施予定の基本計画で検討しますので、現構想内容は、今後変わることがあります。

1. 位 置 別紙「位置図」のとおり
2. 面 積 約2.5ha（墓地：約0.8ha 公園：約1.7ha）
3. 主要施設の配置 別紙「構想図」のとおり（イメージの概略は以下のとおり）

【墓 地】周囲には目隠しにならない程度に植栽を配置し、通路を広げるなどして、公園と一体化した空間で明るい墓地（墓地区画：約700～800区画）

【公 園】芝生を主体とした明るく開放的な広場で、家族や友人同士がピクニックや簡単なスポーツなどの多目的なレクリエーションが楽しめる公園

4. 全体概算事業費 約6億円

## 今後の日程（予定）

- 平成22年度
  - ・墓園の都市計画決定（同跡地を墓園として整備することの位置づけ）
  - ・墓園の基本設計
  - ・補助事業としての承認手続き
- 平成23年度
  - ・実施設計・測量、用地取得
- 平成24年度～
  - ・公園部分の整備工事
  - ※墓地部分は段階的に整備する予定であり、現時点で実施時期は未定

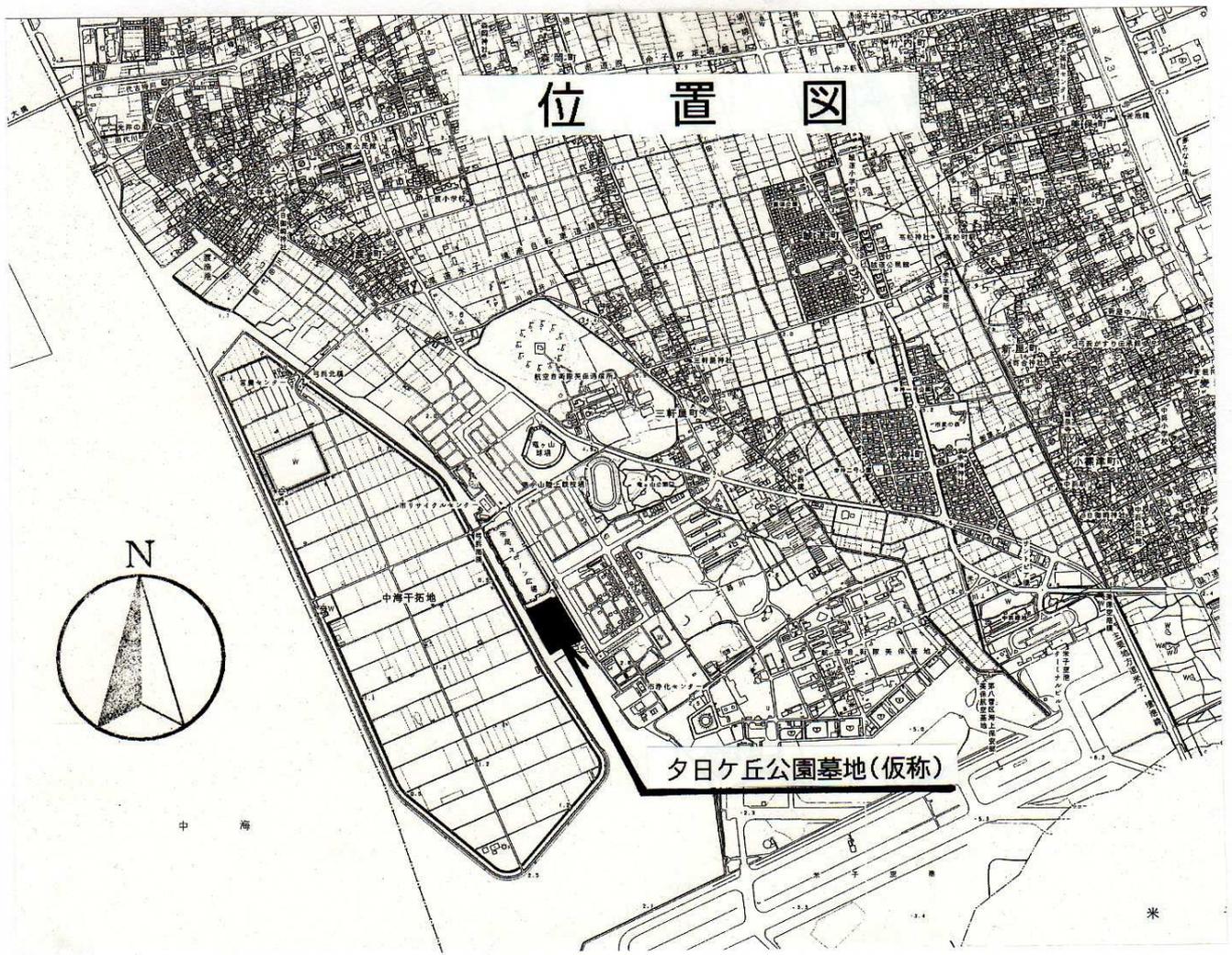
## 《参考》 他市の公園墓地の例

（松江市公園墓地）



（大海崎メモリアルパーク）





## 夕日ヶ丘公園墓地（仮称）整備構想図

